

平成 26 年 6 月 吉日

各 位

公益社団法人
神奈川県病院薬剤師会
会長 高尾良洋
薬学生病院実習検討委員会
担当副会長 橋本 真也
薬学生病院実習検討委員会
委員長 小松 順子

平成 25 年度実習生受入状況調査について

薬学生病院実習検討委員会では、平成 26 年 1 月に実習生受入状況調査を実施いたしました。

25 年度 I ～ III 期受入、26 年度受入予定、早期体験学習受入、アドバンス実習受入などの状況について、調査を実施いたしましたので、当会のサイトに掲載し、実務実習を受け入れている会員他に広く周知し、神奈川県内での実習受入状況について情報共有することいたしました。是非、内容をご確認いただき、ご参考にしていただければと存じます。

以上

平成 26 年度病院実習生受入等調査結果報告

薬学生病院実習検討委員会では、平成 26 年 2 月に病院実習生受入等の状況調査を実施しました。全会員施設にアンケートを送付（月例のお知らせに封入）し、99 施設から回答があり、回収率は約 28% でした。過去 3 年間の受入人数の推移、受入施設の状況等について報告します。

■回答施設数■

24 年度 118 施設

25 年度 99 施設

■受入実習生数■

24 年度 756 名

直接契約：733

調整機構：23

25 年度 766 名

直接契約：747

調整機構：19

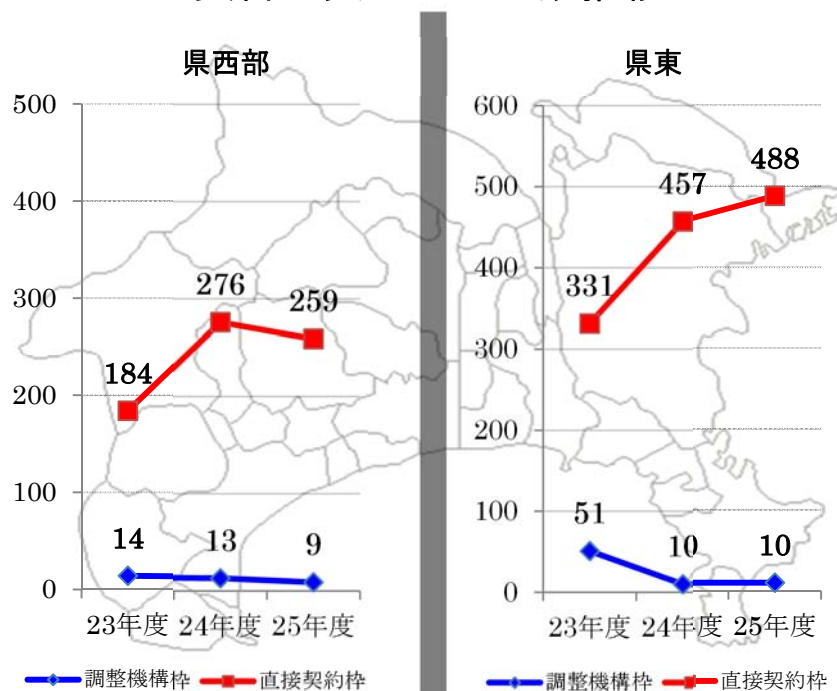
■受入ゼロ施設数■

(回答施設のうち)

24 年度 46 施設(39%)

25 年度 27 施設(27%)

実習生受け入れ人数推移



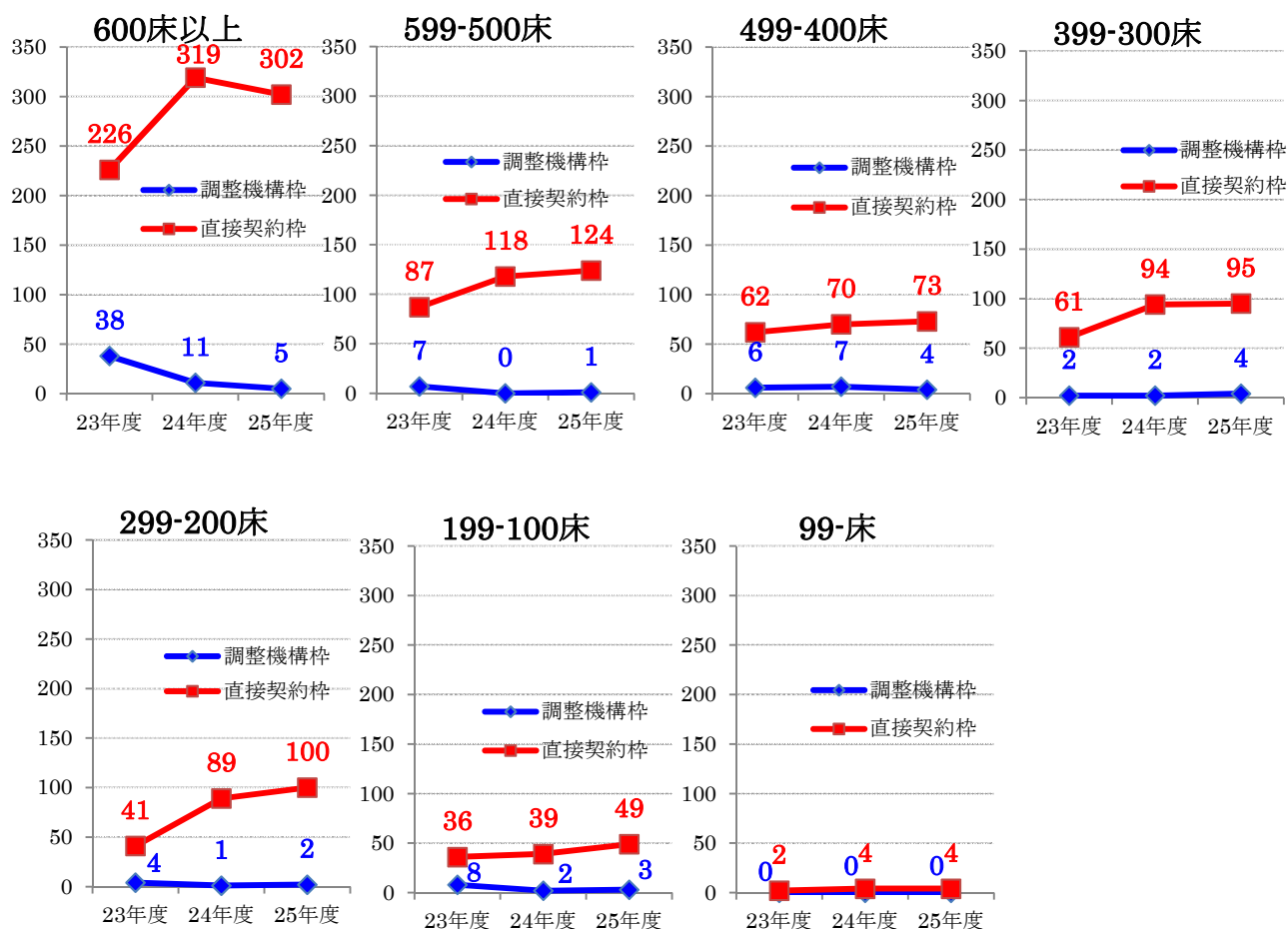
受入数は微増 調整機構枠は引き続き減少

回答施設のうち受入ゼロ施設数は 27 施設と 24 年度よりも減少しました。関東地区調整機構枠で実際に割り付けられたのは 15 施設 19 名でした。学生受入人数は 766 名と大きな差はありませんでしたが、調整機構枠よりも大学と直接契約して学生を受け入れている施設が目立っています。

200 床から 500 床規模が受入拡大

病床規模別では、200 床から 500 床規模の施設では、年々受入人数が増加しています。200 床 - 300 床の施設でとくに受入が増えています。600 床以上の施設では 25 年度は受入人数の減少がみられました。

病床規模別受入数の推移



ワークショップ参加を希望される方は…

2700名余の当会会員のうち1000名以上の方がこれまでにビデオ講習に参加しています。うちワークショップ参加を待っている方の数は580名を超えます。ワークショップの参加者は「手挙げ方式」ではなく、薬学生病院実習検討委員会で会員各施設の状況を考慮し選考しています。選考にあたっては、まず、実務実習の受け入れを表明し、かつ認定実務実習指導薬剤師がいない施設を最優先しています。また、可能な限り受入施設には複数名(最低2名)の認定実務実習指導薬剤師を配置できるよう努めておりますので、ご理解をいただければと思います。参加者は、当委員会で例年実施している実習生受入状況アンケート調査を基に選考しておりますので、会員の皆さまには調査にご協力いただきますよう、併せてお願いいたします。